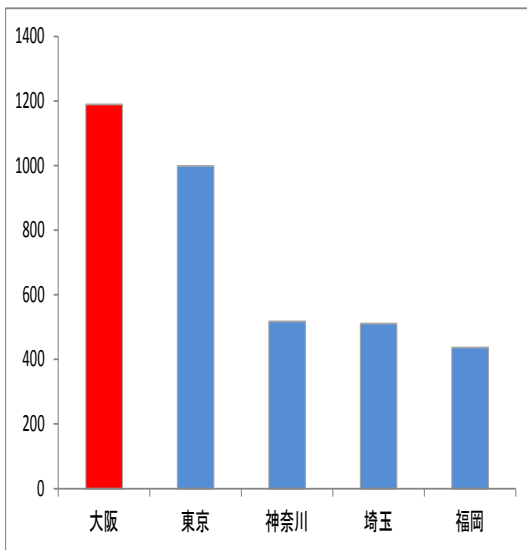


BCNニュースvol.9

防犯キャンパスネットワーク大阪

H27.2.26

発生件数



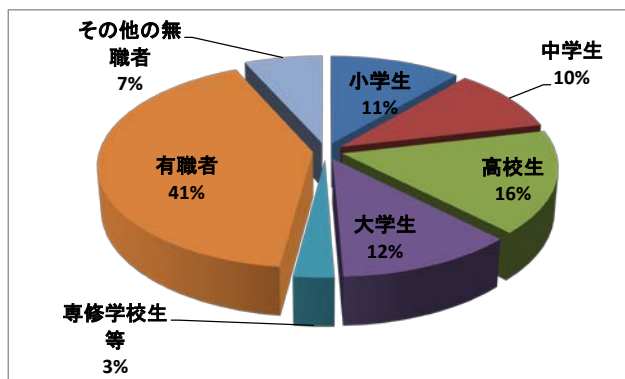
平成26年中、大阪府警が認知した強制わいせつ事件は1,189件ですが、前年より減少したものの、全国で最も多い件数でした。

また、大学生の被害は学生の中で高校生について発生が多いです。

強制わいせつ…刑法第176条

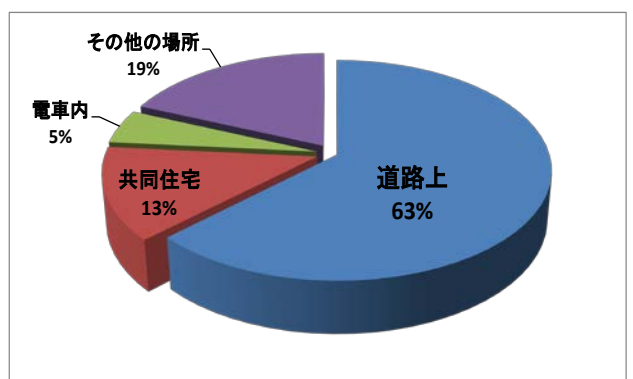
13歳以上の男女に対して暴行・脅迫を用いて、わいせつな行為をする犯罪、又は13歳未満の男女に対し、わいせつな行為をする犯罪

学識別



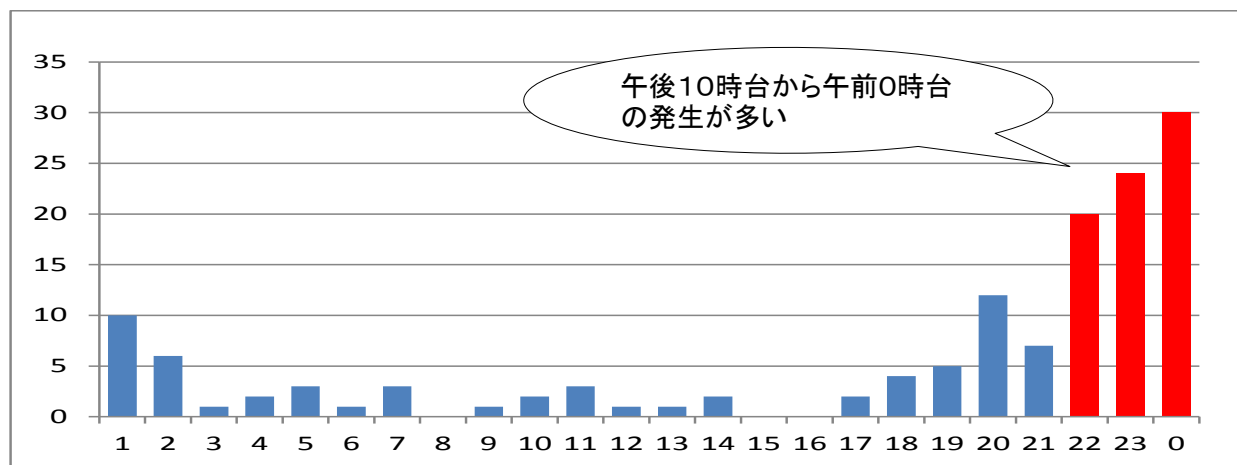
被害者は全体の約半数が学生で、大学生の被害は約12%です。

大学生が被害にあった場所



道路上での発生が6割以上で、次にマンションなどの共同住宅で多く発生しています。

大学生が被害に遭った時間帯



強制わいせつの発生状況と防犯対策

◎発生状況

- ・ 道を尋ねたり、いろんな方法で声を掛けるなどして、被害者に接近し、体を触る。
- ・ 音楽をプレーヤーで聞いている被害者に後方からいきなり抱きついたり、押し倒す。
- ・ 無施錠の玄関から侵入して被害者を襲う。



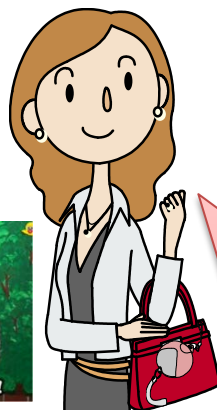
帰宅したとき



☆防犯対策

- ・ 道を聞かれるなど知らない人に声を掛けられたら、一定の距離をとって対応しましょう。車には絶対に乗らないようにしましょう。
- ・ 音楽を聴きながらやスマートフォンを操作しながら歩くのはやめましょう。
- ・ 自宅の玄関ドア、窓、ベランダのガラス戸の鍵は必ず掛けてください。
- ・ エレベーター内では非常ボタンなどがある操作盤付近に立ち、同乗者に背を向けずに立ちましょう。また、男性と二人きりの時は、一旦降りてやりすごすのも一つの方法です。

大阪府警ホームページに府警動画「オバチャンの防犯アドバイス」を掲載しています。



道路上だけでなくマンションの中へ入る前、エントランスなどのマンション内の共用スペース、自宅ドアを開ける前など、後ろを振り向いて、周辺を確認しましょう。

いざというときは、大声を出したり、

防犯ブザーの活用を！！

BCN参加大学が行った防犯活動の紹介

防犯キャンペーン・防犯講習会の開催



大和大学



大阪学院大学



大和大学(新たにBCNに参加)と大阪学院大学では、吹田警察署と協力して、性犯罪被害防止キャンペーンを実施しました。

両大学とも、大学の昼休みを利用し、女子学生を対象に、府内の性犯罪発生状況を説明するとともに、防犯リーフレットや防犯ブザー等の啓発品を配布し、防犯意識の向上を図りました。

関西外国語大学では、昼休みを利用し、大阪府警察本部の鉄道警察隊による電車内ちかんの被害防止についての防犯教室と枚方警察署などによる交通安全教室も開催しました。

大阪歯科大学では、日課時限後に特別講義として時間を設けて、性犯罪被害防止の防犯講習会を開催しました。

関西外国語大学



大阪歯科大学

